

各 位

2025 年 7 月30日

株式会社イクヨ（証券コード：7273）

代表取締役社長 孫 峰

株式会社イクヨ 今後の成長戦略に関するお知らせ

～ 次のステージへ、共に歩み、共に成長するために ～

当社、自動車部品の製造・販売を主力事業とする株式会社イクヨ（本社：神奈川県厚木市、代表取締役：孫 峰、証券コード：7273）は、本日開催の取締役会において、今後の企業価値向上に向けた新たな成長戦略を策定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 新たな成長戦略策定の背景と目的

当社は、国内外の自動車産業の構造変化や、デジタル技術の急速な進化、サステナビリティへの意識の高まりといった事業環境の変化に柔軟に対応し、持続的な成長を実現するため、今後の企業経営の羅針盤となる新たな成長戦略を策定いたしました。本戦略は、既存の自動車部品事業の競争力強化に加え、新規事業領域への挑戦と戦略的アライアンスの推進を通じて、グローバル市場におけるプレゼンスを一層高め、企業価値の最大化を目指すものです。

2. 新たな成長戦略の主要な方針

本成長戦略は、以下の 3 つの柱で構成されます。

(1) 自動車部品の設計、製造、販売事業を主力事業として強化

当社は、長年にわたり培ってきた自動車部品の設計、製造、販売における高い技術力と品質を基盤に、引き続き本事業を主力事業として位置づけ、競争優位性をさらに強化してまいります。

- グローバルサプライチェーンの最適化

国内（厚木、名古屋、岡山）に加え、インドネシア、中国の海外生産拠点を最大限に活用し、効率的かつ強靱なグローバルサプライチェーンを構築します。これにより、お客様への安定供給とコスト競争力の強化を図ります。

- 技術革新への対応

電動化、自動運転、コネクテッドカーといった CASE 領域の進化に対応した次世代自動車部品の研究開発を加速させます。特に、軽量化、高効率化、高機能化に資する新素材や新技術の導入を積極的に推進します。

- 顧客基盤の拡大と深化 東アジア、中南米、東南アジア、米国、ヨーロッパをはじめとする多岐にわたるグローバル顧客との関係を強化し、新たな市場への進出を積極的に行います。

(2)新規事業の積極的な開発

主力事業で培った技術とノウハウを応用し、新たな収益源を確保するため、新規事業の開発に積極的に取り組みます。

- **暗号資産及びステーブルコイン関連事業の展開**

当社顧客との取引でもニーズのある国際的な B2B 取引における決済手段の多様化・簡便化を目指し、ステーブルコインを活用した決済プラットフォームの構築を進めます。将来的には国内外の企業間取引において、低コストで迅速な決済を可能にし、顧客の利便性向上に貢献します。また、従前ご案内しているとおり、暗号資産の運用及びマイニング事業も推進してきます。

- **環境貢献型事業の進化**

岡山及び名古屋工場における太陽光発電と蓄電池システムの導入を皮切りに、再生可能エネルギーの自家消費率向上や、省エネルギー化技術の導入など、環境負荷低減に資する取り組みを強化します。具体的には、各種グリーンエネルギーの余剰電力を利用したマイニングマシンの稼働を図り、日本におけるマイニング事業を展開してまいります。暗号資産関連事業の成長を支援することで、サステナブルな社会の実現に貢献します。

- **ロボット事業の推進**

ロボット事業は、AI や IoT、ビッグデータ、クラウドなどの先端技術と融合しながら、日々進化を続けています。今後は、スマートシティ、災害対応、環境保全、宇宙探査など、より広範な分野での活用が進むと予想されます。当社としてはサービス提供型(ロボティクス・アズ・ア・サービス, RaaS)、ソリューション提案型ビジネスモデルを展開し、スピード感をもって社会との共創・共存し、柔軟な発想と果敢な挑戦します。

- **水素事業の加速**

水素自転車ビジネス展開をはじめ、水素を活用した様々なビジネスを加速したいと考えています。単なる新エネルギー分野の枠を超え、グローバルな協調を通じて、社会構造・産業構造の大転換を促すことで、サステナブルな社会と経済成長を実現するための中核的な役割を果たす所存です。水素社会実現への道のりはまだ始まったばかりですが、普及していくことが重要であります。

(3)各種アライアンス(業務提携、資本提携)の積極的な推進

変化の激しい事業環境において、自社単独での成長には限界があります。外部の知見やリソースを積極的に取り入れるため、戦略的な業務提携や資本提携を積極的に推進します。

- **オープンイノベーションの推進**

大学、研究機関、スタートアップ企業との連携を強化し、新たな技術やビジネスモデルの共同開発に取り組みます。

- **決済プラットフォーム構築における提携**

特に、仮想通貨を活用した B2B 決済プラットフォームの構築においては、アライアンス戦略を推し進め、各国の法規制への対応やシステム開発を共同で推進し、早期の実用化を目指します。

- M&A の活用

シナジー効果が見込まれる企業買収や出資を検討し、事業領域の拡大や技術力の獲得を加速させます。

3.今後の見通し

本成長戦略の推進により、持続的な企業価値向上を目指してまいります。詳細な事業計画や財務的な影響については、今後の進捗に応じて適時開示いたします。

以上

【 当リリースに関するお問い合わせ先 】

株式会社イクヨ 経営企画部

Email : mail-ikuyo@ikuyo194.co.jp

ウェブサイト お問い合わせフォーム : <https://www.ikuyo194.co.jp/contact/>